

向日市
子ども・子育てに関するアンケート調査(案)
(小学生のこどもの保護者用)

※「小学校入学までの子どもの保護者用アンケート」で修正した内容と同じ箇所については、
記載しておりません。

封筒の宛名のお子さんご家族の状況 についてうかがいます。

問 1 向日市には8つの自治連合区がありますが、お住まいの地区はどこですか。お住まいの地区に○をつけ、() 内に小字をご記入ください。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. 物集女地区 () | 2. 寺戸地区 () | 3. 森本地区 () |
| 4. 鶏冠井地区 () | 5. 上植野地区 () | 6. 向日地区 () |
| 7. 西向日地区 () | 8. 向日台地区 () | |

問 1-1 お住まいの地区はどの小学校区にあたりますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 向陽小学校 | 2. 第2向陽小学校 | 3. 第3向陽小学校 |
| 4. 第4向陽小学校 | 5. 第5向陽小学校 | 6. 第6向陽小学校 |

問 2 宛名のおさんの生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問 3 お子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

子どもの数 □ 人 末子の生年月 平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問 4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。

- 1 母親 2 父親 3 その他 ()

問 5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。

- 1 配偶者がいる 2 配偶者はいない 3 事実婚である

問 5-1 母親、父親の該当する年齢階層に○をつけてください。(ひとり親家庭の方は、母親又は父親のみお答えください)

母 親	1 20 歳代	2 30 歳代	3 40 歳代	4 50 歳代	5 60 歳以上
父 親	1 20 歳代	2 30 歳代	3 40 歳代	4 50 歳代	5 60 歳以上

問5-2 お子さんとの同居の状況についてあてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可) 続柄はお子さんからみた関係です。

- | | | | |
|--------|---------------|---------------|--------|
| 1 父母同居 | 2 父同居(ひとり親家庭) | 3 母同居(ひとり親家庭) | 4 祖父同居 |
| 5 祖母同居 | 6 祖父近居 | 7 祖母近居 | 8 その他 |

問5-3 子どもさんの祖父母が近くにお住まいですか。当てはまる番号に○をつけてください。近くとは、概ね30分程度に行き来できる範囲です。

- 1 住んでいる 2 住んでいない

問 6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号に○をつけてください。

- 1 父母ともに 2 主に母親 3 主に父親 4 主に祖父母 5 その他 ()

各設問に対するご意見

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 お子さんの子育てに、もっとも影響すると思われる環境に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 家庭 2 地域 3 小学校 4 その他（ ）

問 8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
- 2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
- 3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 5 いずれもない

⇒ **問8-1**へ⇒ **問8-2**へ

⇒ 問 12へ

問8で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問 8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、安心して子どもをみてもらえる
- 2 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
- 3 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 ~~自分たち親の立場として~~ 祖父母等の親族に、負担をかけていることが心苦しい
- 5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6 その他（

⇒ **問 12** ^

問 8 「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問 8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 友人・知人が子育てに協力してくれ、安心して子どもをみてもらえる
- 2 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
- 3 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 ~~自分たち親の立場として~~友人・知人に、負担をかけていることが心苦しい
- 5 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6 その他（

問 9 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもありますが、お気持ちに一番近いものに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 とても楽しい | 2 楽しい |
| 3 少し不安又は負担を感じる | 4 とても不安又は負担を感じる |
| 5 どちらとも言えない | |

各設問に対するご意見

※問7～問9は削除（理由は就学前児童用参考）。

問8 ●選択肢 11 の例に「親の奨学金返済」を追加。

問9 ●選択肢「いじめ対策に関する支援」を追加。
→問33と重複。問33の選択肢に追加。

問 10 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。当てはまるものに○をつけてください（複数回答可）。

【お子さんのこと】

- | | | | |
|------------|-------------------|-------------------|----------------|
| 1 病気や発育・発達 | 2 食事や栄養 | 3 子育ての方法 | 4 子どもとの時間がとれない |
| 5 子どもとの接し方 | 6 子どもの教育や将来の教育費 | 7 友達づきあい（いじめ等を含む） | |
| 8 登校拒否・不登校 | 9 子どもの生活リズムが乱れている | 10 特にない | |
| 11 その他（ | ） | | |

【ご自分のこと】

- | | |
|--|----------------------|
| 12 仕事や自分のやりたいことができない | 13 配偶者・パートナーの協力が少ない |
| 14 話し相手や相談相手、協力者がいない | 15 保護者同士の交流・つきあいが難しい |
| 16 子どもを叱りすぎているような気がする | |
| 17 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまう | |
| 18 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと | |
| 19 家族の中での子育て方針の違い | 20 特にない |
| 21 その他（ | ） |

問 11 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1 いる／ある ⇒ **問 11-1**へ

2 いない／ない ⇒ **問 12**

問 11 で「1 いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | | |
|-----------------------|------------------------------|---------|
| 1 <u>配偶者・パートナー</u> | 2 祖父母等の親族 | 3 友人や知人 |
| 4 近所の人 | 5 学校の先生 | |
| 6 医師など医療関係者 | 7 民生委員・児童委員 | |
| 8 家庭児童相談室 | 9 教育相談 <u>（スクールカウンセラー等）</u> | |
| 10 母子 <u>父子</u> 自立支援員 | 11 児童相談所 <u>（向日市家庭児童相談室）</u> | |
| 12 民間の電話相談 | 13 その他（ | ） |

問 12 ご近所や地域の人々とのお付き合いはどうですか。あてはまるものに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| 1 親しい | 2 付き合いがありやや親しい |
| 3 少々付き合いがある | 4 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度 |
| 5 わからない <u>関わりがない</u> | |

問 11-1

●選択肢 8、11 の表記は不明。

11 の（向日市家庭児童相談室）を削除します。

●スクールカウンセラーは選択肢に入れなくてよいのか。

9 の選択肢の中に記入します。

問 12

●5 の選択肢・・・どう理解したらよいか。「全く関わらない」ということ？

関わりがないに修正します。

問 13 お子さんの地域での催しへの参加状況はどうですか。あてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1 子育て支援サークルの活動 | 2 スポーツ活動 |
| 3 文化・音楽活動 | 4 キャンプ等の野外活動 |
| 5 <u>ボーイスカウト等の青少年活動</u> | 6 子ども会等の 青少年団体 活動 |
| 7 リサイクル等の環境分野での社会貢献活動 | 8 その他の活動 |
| 9 特に参加していない | |

問 14 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応されていますか。もっとも当てはまるものに○をつけてください。

- | | |
|------------------|-----------|
| 1 休日救急診療所 | 2 かかりつけ医 |
| 3 電話相談 | 4 その他 () |
| 5 受診できる医療機関を知らない | |

問 15 あなたは災害の備えができていますか。当てはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1 はい ⇒ 問 15-1 へ | 2 いいえ ⇒ 問 15-2 へ |
|------------------------|-------------------------|

問 15-1 (問 15 ではいと答えた方) ご家庭で実施されている災害対策は何ですか。(複数回答可)

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1 非常用食品・飲料水の備蓄 | 2 非常用持ち出し袋の準備 |
| 3 家族間での連絡方法の確認 | 4 避難場所・経路の確認 |
| 5 家屋の耐震化 | 6 向日市の防災マップの確認 |
| 7 防災訓練の実施・参加 | 8 向日市等の自治体の防災情報メールに登録 |
| 9 その他 () | |

問 15-2 (問 15 でいいえと答えた方) 災害の備えができていない理由は何ですか。もっとも当てはまるものに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1 まだ大丈夫だと思っているため | 2 経済的な問題があるため |
| 3 向日市が何とかしてくれると思うため | 4 時間的な問題があるため |

各設問に対するご意見

問 1 3

●分類が大人向きの印象でピンとこない。

同じ夏祭りでも、子育て支援サークルが実施するのと子ども会が実施するのでは回答は異なるのでは？

●国の設問のとおり修正します。

ご家庭の食生活についてうかがいます。

問 16 あなたは「食育」に関心がありますか。(○は1つ)

※「食育」①生きる上での基本であって、知育、徳育、体育の基礎となるべきもの。

②さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。

- | | | |
|-------------|---------|---------|
| 1 おおいに関心がある | 2 関心がある | 3 関心がない |
| 4 まったく関心がない | 5 わからない | |

問 16-1 ご家族の朝食の摂取状況を、宛名のお子さん、母親、父親、それぞれについてお答えください。

①朝食の摂取状況をお答えください。(○は1つ)

②朝食を食べている方(「1」～「4」に○をつけた方)は、朝食の主食についてもお答えください。

(主なもの1つに○)

③朝食を食べない方(「5」に○をつけた方)は、食べない理由をお答えください。(主なもの1つに○)

※飲み物だけ、果物だけ、サプリメントだけは、「5 食べない」に含みます

※ひとり親家庭の方は、母親または父親のみお答えください

	朝食の摂取状況	主食の内容
宛名のお子さん	<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> 1 毎日食べる 2 週に5・6日食べる 3 週に3・4日食べる 4 週に1・2日食べる 5 食べない </div>	1 ごはん 2 パン(調理パン・菓子パン以外) 3 調理パン 4 菓子パン 5 めん類 6 粉もの(お好み焼き、たこ焼きなど) 7 その他()
	→ 食べない理由	1 時間がない 2 準備されていない 3 食欲がない 4 その他()
	母親	<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> 1 毎日食べる 2 週に5・6日食べる 3 週に3・4日食べる 4 週に1・2日食べる 5 食べない </div>
→ 食べない理由		1 時間がない 2 準備されていない 3 食欲がない 4 その他()
父親		<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;"> 1 毎日食べる 2 週に5・6日食べる 3 週に3・4日食べる 4 週に1・2日食べる 5 食べない </div>
	→ 食べない理由	1 時間がない 2 準備されていない 3 食欲がない 4 その他()

問 16-2 (保護者の方へ質問です) あなたはご自分の身長にあった標準体重を知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

※標準体重はBMI(体重(kg)÷(身長(m)×身長(m)))で計算します

BMIが22に相当する体重を標準体重とし、18.5未満をやせ、25以上を肥満としています

各設問に対するご意見

問 16～問 16-2（健康推進課から記載依頼）

●前回調査同様、このアンケートを通じ、食育についてのニーズを把握するため、項目を追加します。

問17 子育てをする上で、どのような子育て環境が望ましいと思いますか。そして、そのためには、周囲（身近な人、行政など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

各設問に対するご意見

お子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

ひとり親家庭の場合は、母親又は父親のみお答えください。

問 18 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

	母親	父親
1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
5 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6 これまで就労したことがない	6	6

※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

5、6に○を付けた方→問20へ

就労している方（1～4に○を付けた方）にうかがいます。

就労パターンが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

（1）-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

母 親	1 週当たり □ 日	1 日当たり □ □ 時間
父 親	1 週当たり □ 日	1 日当たり □ □ 時間

（1）-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は、必ず（例）08時～17時のように、24時間制(30分単位)でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

母 親	家を出る時刻 □ □ 時 □ 〇 分頃	帰宅時刻 □ □ 時 □ 〇 分頃
父 親	家を出る時刻 □ □ 時 □ 〇 分頃	帰宅時刻 □ □ 時 □ 〇 分頃

パート・アルバイト等で就労している方(問18で「3、4」に○をつけた方)にうかがいます。

「1、2」に○を付けた方→問21へ

問 19 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。

当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

	母親	父親
1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

各設問に対するご意見

問 20 問 18 で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 該当しない方→**問 21**へ

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号に○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

- 1 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 2 1 年以上先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
- 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- | | |
|-------------------------------|--|
| ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） | } |
| イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） | |
| →1週当たり <input type="text"/> 日 | 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 |

(2) 父親

- 1 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 2 1 年以上先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
- 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- | | |
|-------------------------------|--|
| ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） | } |
| イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） | |
| →1週当たり <input type="text"/> 日 | 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 |

各設問に対するご意見

問 20

- 就労を尋ねる意図は？留守家庭児童会のあり方に活かすため？
- 留守家庭児童会のニーズ調査としての設問となっています。

宛名のお子さんの放課後の様子 についてうかがいます。

問 21 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号に○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。（複数回答可）また、「留守家庭児童会」の場合には、利用している時間も□内に数字でご記入ください。また、土日の利用状況もお答えください。時間は必ず（例）１７時 のように２４時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 自宅	週	□	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	□	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	□	日くらい
4. 留守家庭児童会 (放課後児童健全育成事業)	週	□	日くらい
	→ 下校時から □ □ 時まで (□ □ 時間)		
	→ うち土・日の利用		
	1. ある 2. ない		
5. ファミリー・サポート・センター	週	□	日くらい
6. 放課後等デイサービス	週	□	日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	□	日くらい

問 21 で「4 留守家庭児童会」を選ばれた方にお伺いします。

それ以外の方は問 24へ

問 22 利用している理由について、あてはまる答えの番号に○をつけてください。（複数回答可）

お子さんの身の回りの世話を主にしている方（主な保護者）が、

- 1 現在就労している
- 2 就労予定がある／求職中である
- 3 家族・親族などを介護しなければならない
- 4 病気や障がいがある
- 5 学生である
- 6 その他（具体的に： _____）

問 23 留守家庭児童会に対してどのように感じておられますか、あてはまる答えの番号に○をつけてください。（複数回答可）

- 1 利用時間を延長してほしい
- 2 施設・設備を改善してほしい
- 3 プログラムを工夫してほしい
- 4 その他（ _____）
- 5 特になし

問 25へお進みください

各設問に対するご意見

問 21 で「4 留守家庭児童会」以外を選ばれた方にお伺いします。

問 24 利用していない理由について、もっともあてはまる答えの番号に○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方（主な保護者）が、

- 1 現在就労していないから
- 2 就労しているが、留守家庭児童会を知らなかったから
- 3 就労しているが、留守家庭児童会の開所時間と合わないから
- 4 就労しているが、利用料がかかるから
- 5 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから
- 6 就労しているが、放課後は子どもだけでも大丈夫だと思うから
- 7 就労しているが、他の施設に預けているから
- 8 その他（具体的に： _____）

問 25 すべての方にお伺いします。宛名のお子さんについてお伺いします。放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。
（複数回答可）

- 1 家で過ごす
- 2 留守家庭児童会を利用する
（2を選ばれた方） → 小学（ ）年生まで利用したい
- 3 民間の放課後児童クラブを利用する
（3を選ばれた方） → 小学（ ）年生まで利用したい
- 4 習い事をする
- 5 その他（具体的に： _____）

各設問に対するご意見

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 26 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

1 あった

⇒ 問 26-1 へ

2 なかった

⇒ 問 27 へ

問 26-1 お子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対応として当てはまる記号に○をつけ、それぞれのおおよその日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字。）（複数回答可）。

1年間の対応	日数	次の問へ
ア 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日	問 27 へ
イ 父親が休んだ	□ □ 日	問 26-2 へ
ウ 母親が休んだ	□ □ 日	
エ （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日	問 26-5 へ
オ 病児・病後児の保育を利用した （保育所（園）で実施しているサービスを含む）	□ □ 日	
カ ベビーシッターを利用した	□ □ 日	
キ ファミリー・サポート・センターを利用した	□ □ 日	
ク 子どもだけで家にいた	□ □ 日	
ケ その他（ ）		

※向日市ではファミリー・サポート・センターでの「病児・緊急対応強化事業」は行っていません

問 26-1 で「イ」「ウ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 26-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号に○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | | |
|-----------------------------------|----------|
| 1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ 日 ⇒ | 問 26-3 へ |
| 2 子どものためには利用したいとは思わない ⇒ | 問 26-4 へ |

各設問に対するご意見

問 26-3 問 26-2 で「1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われるですか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | |
|------------------------------------|
| 1 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設したもの |
| 2 小児科に併設したもの |
| 3 地域住民等が保育するもの（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4 その他（ ） |

⇒ **問 27**へ

問 26-4 問 26-2 で「子どものためには利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|-------------------------------------|-----------------|
| 1 親が仕事を休んで看るのが当然と思うから | 2 親が休むことができるから |
| 3 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 4 地域の事業の質に不安がある |
| 5 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間
日数など）がよくない | 6 利用料がかかる・高い |
| 7 利用料がわからない | 8 その他（ ） |

⇒ **問 27**へ

問 26-1 で「エ」から「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 26-5 その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んで看たいと思われましたか。「エ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかったおおよその日数について数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

できれば仕事を休んで看たかった日数 ⇒ 日

問 26-6 休んで看ることができなかった理由について当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 仕事が忙しくて休めない | 2 子どもの看護を理由に休みがとれない |
| 3 自営業なので休めない | 4 休暇日数が足りないので休めない |
| 5 その他（ ） | |

各設問に対するご意見

**宛名のお子さんの宿泊を伴う一時預かり等の
利用についてうかがいます。**

問 27 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対応として当てはまる番号に○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）（複数回答可）。

	1年間の対応	日数
1 あった	ア （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等） を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	エ 子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	オ その他（ ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2 なかった		

問 27 で「1 あった ア(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒**ア以外を選択した方は 問 28 へ**

問 27-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号に○をつけてください。

- | | | |
|---------|-------------|------------|
| 1 非常に困難 | 2 どちらかという困難 | 3 特に困難ではない |
|---------|-------------|------------|

各設問に対するご意見

子育て支援対策の全般についてうかがいます。


問28 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。あてはまるものに○をつけてください。
(3つまで)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進 | 2 子育てにおける経済的負担の軽減 |
| 3 子育てのための安心、安全な環境整備 | 4 地域における子育て支援 |
| 5 妊娠・出産の支援 | 6 若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進 |
| 7 子どもの健康の支援 | 8 生命の大切さ、家庭の役割についての理解促進 |
| <u>9 いじめ対策に関する支援</u> | 10 その他() |
| 11 特にない | 12 わからない |

問29 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。
あてはまるものに○をつけてください。(3つまで)

- | | |
|---|-------------------|
| 1 向日市の広報やパンフレット | 2 保健センターなどの向日市の機関 |
| 3 インターネット(ホームページ、LINE・フェイスブックなどのSNS) | |
| 4 子育て雑誌・育児書 | 5 テレビ、ラジオ、新聞 |
| 6 友人・知人 | |
| 7 隣近所・地域の人 | 8 子育てサークルの仲間 |
| 9 保育所、幼稚園、学校 | |
| <u>10 地域子育て支援拠点(ねこばす、マナハウス、チェリーズハグ)</u> | |
| 11 情報の入手手段がわからない | |
| 12 情報の入手先がない | |

問30 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に○をつけてください。

満足度が低い		満足度が高い
1	2 3 4	5

問31 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。(書ききれない場合は任意の紙に記載していただいても構いません)

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

問 28

- 選択肢 6、8 の内容がピンとこず、別の言葉で表現してほしい。
- 選択肢を修正する必要があります。協議が必要です。